

府民公募型整備事業（府民提案型）技術審査一覧【京都市域】

受付番号	提案施設			提案概要	用地買収の有無	工事の仕分け等（第1段階チェック）		技術審査（第2段階チェック）結果						技術審査結果	事業委員会意見等	備考		
	種別	名称	所在地			対象	→対象工事とならない理由 （欄外：対象番号を記入）	公共事業としての必要性、地域づくりとの整合性		技術上の適合性	速効性							
								公共事業としての必要性	地域づくり等との整合性	地域要望等との整合性	関係法令、構造基準等との適合性	早期対応の必要性	他の管理者等との調整の難易					
46	河川	桂川・弓削川	京都市右京区 京北周山町	土砂浚渫	無	○		○	○	○	○	○	○	○	○	実施する ①		
47	河川	高野川	京都市左京区 八瀬秋元町	護岸改修	無	○		○	○	○	○	○	○	○	○	実施する ①		
48	河川	桂川	京都市右京区 京北鳥居町宮ノ元	木製階段の改修	無	○		○	○	○	○	○	○	○	○	実施する ①		
49	河川	静原川	京都市左京区 静市野中町	土砂浚渫と河床整正	無	○		○	○	○	○	○	○	○	○	実施する ①		土砂浚渫は河床洗掘もあるため河床整正で対応
50	河川	岩倉川	京都市左京区 岩倉西河原町	土砂浚渫	無	○		○	○	○	○	○	○	○	○	実施する ①		

◆【第1段階チェック：対象とならない工事】

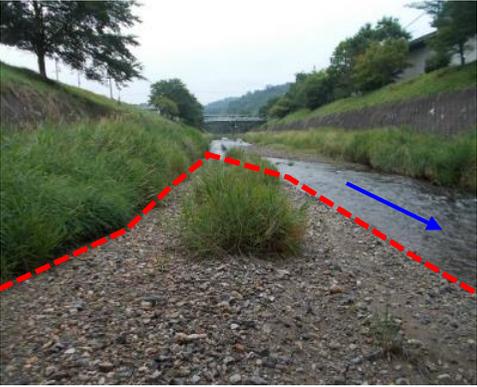
- ①国や市町村が管理する施設に関する工事
- ②利便性向上や環境整備に関する工事
- ③特定の個人や団体等の利益に限られる工事
- ④道路改良工事や河川整備工事など相当の事業期間を要する大規模な工事、建物の新築・大規模な改築工事
- ☆《他事業での実施》
- ⑤他の事業で既に着手している又は計画区間等に含まれている工事

◆【第2段階チェック：技術審査】

- 6項目について○、×の評価を記入

◆【技術審査結果】

- ・実施する①…緊急性大
- ・実施する②…緊急性中
- ・実施する③…緊急性小
- ・他事業で実施
- ・実施しない

番号	46	写真		
路線・河川名等	桂川・弓削川			
所在地	<small>キョウトシ ウキョウク ケイホクシュウザンチョウ</small> 京都市右京区京北周山町			
提案内容	土砂浚渫(延長:約50m)			
現在の状況	桂川と弓削川の合流地点で、桂川は左岸側に弓削川は右岸側に土砂が堆積し、下流への流水の障害になっている。周山地区が近年の豪雨時で浸水している。			
第1・2段チェック等	対象施設であり技術審査結果もすべて評価は○である。			
対応案及び実施不可の場合の理由	堆積土砂の著しい箇所においては土砂の除去を、河床洗掘の恐れのあるには河床整正を行い、河川管理上の治水安全度の向上を図る。			
位置図				

写真①

写真②

写真③

写真④

写真⑤

番号	47	写真
路線・河川名等	高野川	
所在地	<small>キョウトシ サキョウク ヤセ アキモト チョウ</small> 京都市左京区八瀬秋元町	
提案内容	護岸改修(左岸 延長:約15m)	<p>写真①</p> <p>写真②</p>
現在の状況	旧取水施設下流の護岸が、破損している。取水側溝は土で埋まっており、利用されていない。	
第1・2段チェック等	対象施設であり技術審査結果もすべて評価は○である。	<p>写真③</p> <p>写真④</p>
対応案及び実施不可の場合の理由	今後の大雨による流水による護岸の増破を防ぐため、崩壊した護岸は護岸改修を実施する。	
位置図		<p>写真⑤</p> <p>写真⑥</p>

番号	48	写 真	
路線・河川名等	桂川	 	
所在地	<small>キョウトシ ウキョウク ケイホクトリイチャウ ミヤ ノ</small> 京都市右京区京北鳥居町宮ノ元		
提案内容	木製階段の改修(右岸 1箇所)		
現在の状況	公園から川に降りる階段の最下部が洗掘を受けており、また、階段の踏み板も跳ね上がり、破損している。	 	
第1・2段チェック等	対象施設であり技術審査結果もすべて評価は○である。		
対応案及び実施不可の場合の理由	利用者の安全を確保するため、階段の最下部にコンクリートの踊り場を築造し、階段については材料の変更も含め改修を実施する。		
位置図			

番号	49	写真	
路線・河川名等	静原川		
所在地	<small>キョウトシ サキョウク シズシ ノナカチョウ</small> 京都市左京区静市野中町		
提案内容	土砂浚渫と河床整正 (総延長:約210m)		
現在の状況	土砂・砂利が曲部の内側に堆積(写真②、④~⑥)し、外側は洗掘されている。(写真①、③) 過去の大雨により家屋への浸水の危険があった。	<p style="text-align: center;">写真①</p> 	<p style="text-align: center;">写真②</p> 
第1・2段チェック等	対象施設であり技術審査結果もすべて評価は○である。		
対応案及び実施不可の場合の理由	堆積土砂や河床洗掘の著しい箇所においては河床整正を行い、河川管理上の治水安全度の向上を図る。	<p style="text-align: center;">写真③</p> 	<p style="text-align: center;">写真④</p> 
位置図			<p style="text-align: center;">写真⑤</p> 

